

他校の取り組みを知って、 魅力ある特別活動にしていこう！

いつも同じ活動になり、「これでいいのか。」と不安になることはありませんか。学習会に参加して、アイデアを取り入れ、子どもたちが生き生きと輝くような特別活動にしましょう！



これまで これから

名古屋市特別活動研究会委員長
副田 知里



「アクティブ・ラーニング」という言葉をよく聞くようになりました。これは、「主体的・対話的で深い学び」を通して、新しい時代に求められる資質・能力、人間性を育むことです。そうした中、新学習指導要領では、特別活動に「一人一人のキャリア形成と実現」としてキャリア教育が位置付けられます。しかし、特別活動では、これまでも「自分たちの目指す姿を描くこと」「話し合うこと」「なすことによって学ぶこと」「人間関係を形成すること」などを大切にしてきました。これらはすでに「アクティブ・ラーニング」であり、「キャリア教育」だと言えるのではないかと私は考えます。今後は、学びの連続性を意識して計画的・意図的に指導を進めていくことが必要です。

本研究会では、これからも積み重ねてきたものを生かしながら実践に取り組み、具体的に紹介していきます。ぜひ、研修会にご参加ください。

特別活動を学び合おうⅡ 2016.9.16 特別活動が充実すると 学校の雰囲気が変わる!!

児童会・生徒会活動、学校行事について

特別活動に取り組むときには、「自主的・実践的な態度を育てる」ことを念頭に、児童・生徒が主体的・計画的に活動を進められるように支援することが大切だという講話がありました。



児童・生徒集会、学校行事の紹介

「ちょっとした工夫で、今までの活動が変わる」をテーマに、各校における工夫が紹介されました。



【〇〇っ子夏祭り】
優先的にお店を回れる「ファストパス」を取り入れました。



【作品展】
代表委員とボランティアによる「案内スタッフ」が大活躍しました。

グループ学習

学校全体の活動の運営で悩んでいることや、その解決策について、グループで話し合いました。



特別活動を学び合おうⅢ 2016.11.15

学級会で、話し合いのスキルを高めよう！ ～実践のビデオから学ぶ～ 各教科でも生かせる!!

小3「1学期のお楽しみ会の内容を決めよう」

ここがポイント！



堀田小 末永 裕介 先生

- ・ 事前に意見を考えて学級会に臨むことで、自信をもって発表できるようにします。
- ・ 児童の興味・関心の高い議題にすることで、自分事として考えられるようにします。
- ・ 話型に沿って発表することで、自分の意見を分かりやすく伝えられるようにします。

小6「思い出に残る修学旅行のしおいを作ろう」

ここがポイント！

苗代小 早川 智 先生

- ・ 司会者に進行用の原稿を渡し、児童主体で学級会を進めます。
- ・ 「出し合う」「比べ合う」「まとめる」という話し合いの流れを示すことで、「今、何を話し合うべきか」を明確にします。
- ・ グループ討議（ボード・ディスカッション）を取り入れることで、個々の意見が話し合いに生かされるようにします。

名古屋市特別活動研究協議会 2017.1.24

全市の特別活動主任が集まる研究協議会では、毎年魅力あふれる二つの実践が紹介されています。

【実践1】 自分のよさを生かして 主体的に活動することができる児童の育成

本地丘小学校 今飯田 直大 先生



指導の重点は...

- ・ 目標を立てて活動し、振り返りで成果を実感させること。
- ・ 自分の成長を実感し、自信をもてるようにすること。
- ・ 活動の場を段階的に設定し、成功体験を積み重ねること。

① 自分のよさ & 自分のよさを生かしたお店

自分のよさ

自分のよさを生かしたお店

② 担当 & 個人目標

担当：ボウリング

1年生の子に なげ方を やさしく教えて あげられるようにする。

③ ひと言感想

日付	ひと言感想（自分のがんばり、新しく気付いたこと、友達のがんばりなど）
11/22	自分の考えをたくさん発表できた。
11/24	ルール説明の熱意が、相手チームに伝わった。

「夢ノート」の活用

- ・ 自分のよさを生かすことのできるような活動内容を考える。
- ・ 活動内容が決まった後、個人目標を決める。
- ・ 毎日、活動の様子を振り返り、自分や友達の頑張りを記述する。

自分のよさに自信を深め、自ら「新しいことに挑戦しよう」と主体的な姿勢をもつことができた!!

【実践2】 よりよい自分を目指して 主体的に行動できる児童の育成

大和小学校 藤田 淳治 先生

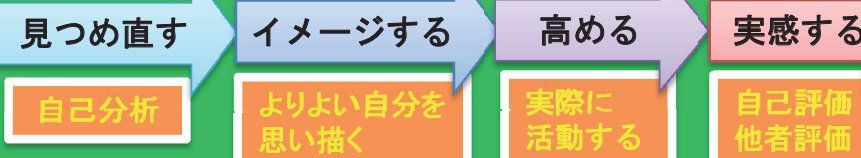


指導の重点は...

- ・ 集団のめあてと個人のめあての両方を意識させ、役割遂行や友達と協働する姿勢を高めること。
- ・ 互いのよさや頑張りを認め合い、役立ちと成長を実感できるようにすること。

自分づくりプロジェクト

学級集会活動の場で、学級目標の実現と自己実現を目指して！



学級の中でのよりよい自分の姿を目指して活動したことで役立ち感を実感することができた!!

指導・助言
指導室指導主事 森 雅広 先生

- ・ 主体的、対話的な学びがされている特別活動は、まさに「アクティブラーニング」である

・ 特別活動の充実とは、
各教科の学びの基盤 となる

- ・ **キャリア教育**で育てるべき4つの基礎的・汎用的能力
 - ・ 人間関係形成・社会形成能力
 - ・ 自己理解・自己管理能力
 - ・ 課題対応能力
 - ・ キャリアプランニング能力
- これらは**特別活動の実践で、育むことができる**

自分や学級が
成長する喜びの共有